



出演者

語り部隊

安来に伝わる民話を語ってくださる市民の方々

指導・講談師

たま だ ぎょく しゅう さい
玉田玉秀齋

募集

安来今昔物語

安来今昔物語とは

かな や ごの かみ でん せつ

金屋子神伝説から、近代までの安来市を紹介する物語。

講談×音楽

2025年2月2日(日)に開催。

第1回稽古

2024年5月19日(日)

10:00~15:00

アルテピア〈小ホール〉

参加費
無料

持参物 民話「月の輪神事のおこり」「さぎの湯」「神在月の十神山」、昼食、飲料、筆記用具

※玉田先生による稽古はあと2回程度、自主稽古は3回程度を予定しています。

申込締切

5月10日(金) 18:00まで

※事前に民話3話をメール添付で送りますので、あらすじを確認してご参加ください。

●参加条件

年齢は小学生以上(小学生は保護者同伴)
本番公演、リハーサル、稽古に参加できる人

2024年5月~
2025年1月 稽古(6回程度)

2025年2月1日(土) リハーサル

2月2日(日) 本番公演



語り部隊とは

安来今昔物語の舞台上、安来に伝わる民話を語ってくださる市民の方々です。3作品の民話(「月の輪神事のおこり」「さぎの湯」「神在月の十神山)」の内、1作品に出演していただきます。複数人で1作品を創り上げるため、どなたにどの部分を語っていただくかは指導者が振り分けます。

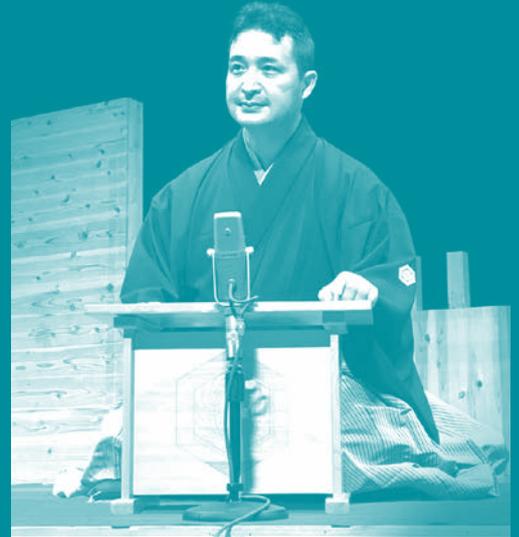
指導は、講談師の玉田玉秀齋先生です。本番公演までに、玉田先生の稽古が3回程度、自主稽古が3回程度あり、全てに参加していただく必要があります。

指導者プロフィール

たま だぎよくしゅうさい

玉田玉秀齋

留学がきっかけで日本文化に興味を持ち、2001年、四代目・旭堂南陵に入門。英語講談や音楽コラボ講談、立川文庫続き読みなどに取り組む。2016年に四代目・玉田玉秀齋を襲名。近年は地域の忘れられた物語に光を当てる“観光講談”に力を入れ、『東吾妻忍者物語』『近江聖徳太子物語』『有馬温泉物語』『水都大阪7000年物語』など創作。2023年から羽衣国際大学非常勤講師。2024年3月三重大学大学院・人文社会科学研究所修士課程「忍者・忍術学」コースを修了。2024年4月和歌山大学大学院・観光学研究科博士課程にて忍者・漫遊記について研究開始。



申込方法

メールにてアルテピアにお申込みください。

※件名に「安来今昔物語申込」と記載してください。

お申込み後、5日以内に連絡がない場合は、電話(0854-21-0101)までご連絡ください。

●アルテピア メールアドレス

arte@artepia.jp

●必要事項

ご自身の①氏名 ②生年月日
③電話番号 ④メールアドレス

安来今昔物語のご案内

- 日時: 2025年2月2日(日)
開演14:00
- 会場: アルテピア小ホール〈全席自由〉
- 出演: 玉田玉秀齋(講談)
かとうかなこ(アコーディオン)
月の輪神事奉賛会
安来節保存会
市民参加の語り部隊
- 入場料: 有料

安来今昔物語とは

かな やごの かみでんせつ
金屋子神伝説から、たたら、月の輪神事、尼子
一族、山中鹿介、がっさん と だじょう 月山富田城、安来節、鉄の積
出港、かわい かん じろう か のうかんらい 河井寛次郎、加納莞菴まで時代の流れ
に沿って安来市を紹介する物語です。講談×
音楽で物語を創っていき、物語の途中で、月の
輪神事ほう さん かい 奉賛会のお囃子実演と安来節実演を
行います。市民(語り部隊)による民話語りも
あります。